

令和7年度								委 託 仕 様 書							
委 託 名		R7橋梁添架管（A21号橋）設計業務委託													
委 託 箇 所		春日部市南栄町外 2 地内													
路 河 川 名 称		古隅田川													
事 業 名															
業 務 大 要		水管橋詳細設計 ϕ 200mm L=40.0m													

案内図



委託箇所

北海紙管

古隅田川

日新工

R7橋梁添架管（A21号橋）設計業務委託
春日部市南栄町外2地内

変 更 理 由							
備 考							
地 区	(0001) 県南	労務費補正	-	機械経費(賃料)補正	-		
単価適用年月	(R0706) 令和07年06月						
工 期	当 初	自		至	令和 8年 3月 6日		
		日 数					
	変 更				至		
経費適用年月	令和07年06月						
設 計	当 初 金 額			変 更 金 額			
	業務価格						
	消費税相当額						
	合計						
請 負	業務価格						
	消費税相当額						
	合計						
	請負増減額						
週休2日区分	-						

委 託 費 内 訳 書								
工事区分	工種	種別	細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計					式			
				1				
└ 直接原価					式			
				1				
└ └ 直接人件費					式			
				1				
└ └ └ 水管橋設計					式			
				1				
└ └ └ └ 設計協議					業務			第1号一位代価表
				1				
└ └ └ └ 現地調査					箇所			第2号一位代価表
				1				
└ └ └ └ 施工計画					箇所			第3号一位代価表
				1				
└ └ └ └ 水管橋上部工					箇所			第4号一位代価表
				1				
└ 直接原価 直接経費 電子成果品作成費（率分）					式			
				1				
└ その他原価					式			
				1				
間接原価					式			
				1				

委 託 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
一般管理費等						式			
				1					
業務価格（設計）						式			
				1					

委 託 費 内 訳 書									
工事区分	工種	種別	細別・規格	数	量	単 位	単 価	金 額	摘 要
業務価格計						式			
				1					
_ 消費税相当額						式			
				1					
業務委託費						式			
				1					

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、受注者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

第1号一位代価表

設計協議

1.000 業務 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計協議水管橋設計 2 回/業務		業務			第1号施工表
	1				
合 計		業務			

第2号一位代価表

現地調査

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
現地調査水管橋設計		業務			第2号施工表
	1				
合 計		箇所			

第3号一位代価表

施工計画

1.000 箇所 当り

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
施工計画水管橋詳細設計:共通		橋			第3号施工表
	1				
合 計		箇所			

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
水管橋上部工詳細設計:パイプヒーム 有, 有, 有, 有, 有, 有, 橋梁添架形 式, 25 m, 無, 基本構造物		橋			第4号施工表
	1				
合 計		箇所			

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 設計協議水管橋設計

1.00 業務 当り

(WL250000)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
合 計	1	業務	当り		

条件名称
J01 中間打合せ回数

入力名称
2 回/業務

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 現地調査水管橋設計

1.00 業務 当り

(WL250001)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
合 計	1	業務	当り		

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) 施工計画水管橋詳細設計:共通 1.00 橋 当り

(WL250100)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
合 計	1	橋	当り		

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 水管橋上部工詳細設計:ハイブリッド 1.00 橋 当り

(DL250200)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
設計計画水管橋上部工詳細設計:ハイブリッド 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	1.000	橋			第5号施工表
設計計算水管橋上部工詳細設計:ハイブリッド 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	1.000	橋			第6号施工表
設計図水管橋上部工詳細設計:ハイブリッド 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	1.000	橋			第7号施工表
数量計算水管橋上部工詳細設計:ハイブリッド 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	1.000	橋			第8号施工表
照査水管橋上部工詳細設計:ハイブリッド 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	1.000	橋			第9号施工表
報告書作成水管橋上部工詳細設計:ハイブリッド 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	1.000	橋			第10号施工表
合 計	1	橋	当り		

	条件名称	入力名称
J01	設計計画	有
J02	設計計算	有
J03	設計図	有
J04	数量計算	有
J05	照査	有
J06	報告書作成	有
J07	形式	橋梁添架形式
J08	橋長	25 m
J09	基本設計の有無	無
J10	構造物区分	基本構造物

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表)

設計計画水管橋上部工詳細設計:ハイ
ブーム

1.00 橋 当り

(WL250201)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師 (A)		人			
電子計算機使用料	1	式			
合 計	1	橋	当り		

条件名称

J01 形式

J02 橋長

J03 基本設計の有無

J04 構造物区分

入力名称

橋梁添架形式

25 m

無

基本構造物

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表)

設計計算水管橋上部工詳細設計:ハイ
ブーム

1.00 橋 当り

(WL250202)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
電子計算機使用料	1	式			
合 計	1	橋	当り		

条件名称

J01 形式

J02 橋長

J03 基本設計の有無

J04 構造物区分

入力名称

橋梁添架形式

25 m

無

基本構造物

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表)

設計図水管橋上部工詳細設計:ハイ
ビーム

1.00 橋 当り

(WL250203)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
技術員		人			
電子計算機使用料	1	式			
合 計	1	橋	当り		

条件名称

J01 形式

J02 橋長

J03 基本設計の有無

J04 構造物区分

入力名称

橋梁添架形式

25 m

無

基本構造物

第 0008 号 一位代価表(施工歩掛表)

数量計算水管橋上部工詳細設計:ハイ
デビーム

1.00 橋 当り

(WL250204)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
技術員		人			
電子計算機使用料	1	式			
合 計	1	橋	当り		

J01 条件名称

J02 形式

J03 橋長

J04 基本設計の有無

構造物区分

入力名称

橋梁添架形式

25 m

無

基本構造物

第 0009 号 一位代価表(施工歩掛表)

照査水管橋上部工詳細設計:ハイ
ビーム

1.00 橋 当り

(WL250205)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
主任技師		人			
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
電子計算機使用料	1	式			
合 計	1	橋	当り		

条件名称

J01 形式

J02 橋長

J03 基本設計の有無

J04 構造物区分

入力名称

橋梁添架形式

25 m

無

基本構造物

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
技師 (A)		人			
技師 (B)		人			
技師 (C)		人			
電子計算機使用料	1	式			
合 計	1	橋	当り		

	条件名称	入力名称
J01	形式	橋梁添架形式
J02	橋長	25 m
J03	基本設計の有無	無
J04	構造物区分	基本構造物

積 算 条 件 一 覧 表

単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	設計協議水管橋設計 2 回/業務	業務		WL250000
第0002号施工表	現地調査水管橋設計	業務		WL250001
第0003号施工表	施工計画水管橋詳細設計:共通	橋		WL250100
第0004号施工表	水管橋上部工詳細設計:ハ°イ°ビ°-ム 有, 有, 有, 有, 有, 有, 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	橋		DL250200
第0005号施工表	設計計画水管橋上部工詳細設計:ハ°イ°ビ°-ム 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	橋		WL250201
第0006号施工表	設計計算水管橋上部工詳細設計:ハ°イ°ビ°-ム 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	橋		WL250202
第0007号施工表	設計図水管橋上部工詳細設計:ハ°イ°ビ°-ム 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	橋		WL250203
第0008号施工表	数量計算水管橋上部工詳細設計:ハ°イ°ビ°-ム 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	橋		WL250204
第0009号施工表	照査水管橋上部工詳細設計:ハ°イ°ビ°-ム 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	橋		WL250205
第0010号施工表	報告書作成水管橋上部工詳細設計:ハ°イ°ビ°-ム 橋梁添架形式, 25 m, 無, 基本構造物	橋		WL250206

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

配水管設計業務委託 特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、春日部市土木設計業務等標準委託契約約款、埼玉県業務委託共通仕様書、埼玉県土木設計業務共通仕様書に定めるもののほか、業務委託に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、次の業務委託に適用する。

委託名 R7 橋梁添架管 (A21 号橋) 設計業務委託

委託場所 春日部市南栄町外2地内

(土地の立入等)

第3条 受注者(以下、「乙」という)は、業務の実施にあたり、他人の土地に立ち入る場所は、事前に監督員の承諾を受けてから立ち入るものとする。

(損害の賠償)

第4条 乙は、業務の実施にあたり、他人に与えた損害等は責任を持って解決し、その経過を遅延なく監督員に報告しなければならない。

(疑義)

第5条 業務遂行上生じた疑義は、監督員と現場責任者が協議し解決するものとする。

(機密保持)

第6条 乙は、業務上知り得た機密及び住民等のプライバシーに関する事項等について、一切漏らしてはならない。履行期間終了後も同様とする。

(管理技術者)

第7条 乙は、本業務に従事する管理技術者を定め、春日部市上下水道部(以下、「甲」という)に通知するものとする。

2 管理技術者は、設計図書等に基づき、業務の技術上の管理を行うものとする。

3 管理技術者は、乙と契約日から起算して3か月以上前から直接的な雇用関係にあること。

4 管理技術者は、業務の履行にあたり、以下のいずれかの資格保有者でなければならない。

・技術士(上下水道部門－上水道及び工業用水道)

・RCCM(上水道及び工業用水道)

(照査技術者)

第8条 乙は、本業務に従事する照査技術者を定め、甲に通知するものとする。

2 照査技術者は、乙と契約日から起算して3か月以上前から直接的な雇用関係にあること。

3 照査技術者は、業務の履行にあたり、以下のいずれかの資格保有者でなければならない。

・技術士(上下水道部門－上水道及び工業用水道)

・RCCM(上水道及び工業用水道)

(業務委託概要)

第9条 本業務は、春日部市内の配水管更新工事の実施設計書を作成するものであり、既存諸計画に基づき、次の業務を行うものとする。

- (1) 水管橋詳細設計 ϕ 200mm、L= 40m (舗装本復旧設計含む)

(作業の進捗)

第10条 本業務を円滑に遂行するため次の主要作業の区切りで監督員の承諾を受けてから、次の作業を進めるものとする。

- (1) 着手時
- (2) 作業中間時
- (3) 報告書取りまとめ時

(設計協議)

第11条 業務着手時及び業務の主要な区切りにおいて、乙は甲と打合せを行うものとし、その成果を記録し相互で確認のうえ、打合せ簿として提出しなければならない。

打合せ協議は、第1回打合せ(業務着手時)、中間打合せ2回、最終打合せ(成果品提出時)の計4回以上行うものとする。

(準拠すべき図書)

第12条 本業務は、本特記仕様書による他、次に示す図書に準拠し実施するものとする。

- (1) 春日部市上水道設計指針(春日部市上下水道部)
- (2) 水道事業実務必携(全国簡易水道協議会)
- (3) 水道施設設計指針(日本水道協会)

(貸与品)

第13条 本業務の実施にあたり、乙から請求があった場合、次に示す資料を貸与するものとする。乙は、貸与を受けた資料の取り扱い及び保管について徹底し、本業務完了後は速やかに甲へ当該貸与資料等を返還するものとする。

- (1) 配管図台帳
- (2) 竣工図
- (3) 給水管詳細図等
- (4) その他乙が必要とするもの

(成果品)

第14条 成果品の詳細は監督員が指示するものとする。成果品の主なものを次に示す。

- (1) 設計図面 1部
- (2) 数量計算書 1部
- (3) 埋設物調査資料 1部
- (4) 工法比較検討資料 1部
- (5) 設計図面電子データ(拡張子: jww 又は dxf 及び PDF、基本サイズ: A1)
- (6) 数量電子データ (Excel 及び PDF)
- (7) その他 (関係機関協議書等)